

社会住宅 クライシス

地域共生社会をみんなで作ります
8つの実践

※ 8つの実践をおこなった実行団体については裏面を参照

公営住宅及び公営住宅等含む地域では、高齢や低所得の世帯が増え、孤立、貧困、不就労、健康不安等の様々な課題が集積していると言われています。その中で、様々な行政サービスが必要な方々に届いていない現状もあると言われています。ヒューファイナンスおおさかでは、休眠預金を活用した助成を8つの団体へおこない、大阪府内で公営住宅等を含む地域で、多様な世代の交流・居場所づくり、総合的な相談・関係機関との協働等により、孤立や多様な課題の解決、民による互助・共助と地域ネットワークづくりを進めてきました。シンポジウムでは、これまでの団体の取り組みの成果や気づいた課題を共有します。

2022年 **12月1日** 木
13:30-16:30 [開場 / 13:00-]
会場 / 阿倍野区民センター小ホール
入場 / 無料 定員 / 100名

プログラム

第1部 ・ヒューファイナンスおおさか 代表あいさつ
13:30- ・JANPIA あいさつ
(JANPIA専務理事:岡田 太造氏)
・休眠預金活用にあたって
・基調講演 / 湯川 まゆみ氏 ▼

第2部 ・8つのとりくみ 実行団体発表
14:50- ・パネルディスカッション /
実行団体、伊藤 健氏 ▼
・まとめ / 伊藤 健氏 ▼



基調講演 講師

湯川 まゆみ

NPO法人SEIN 代表理事

「日本でのNPOや地域活動が地域に根付くことにコミットしたい」と考え、2004年に大阪府堺市で中間支援組織として「SEIN」を立ち上げ、同年から2016年まで、堺市からの委託事業「堺市市民活動コーナー」の運営を中心に活動。2007年～2019年、SEINの自主事業として「コミュニティカフェパングア」を運営。2018年から地域コミュニティ再構築をめざして、大阪府住宅供給公社と共に「茶山台としゃかん」を運営し、自主事業として「やまわけキッチン」を運営している。



ファシリテーター

伊藤 健

NPO法人ソーシャルバリュージャパン代表理事
慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科
特任講師博士(政策・メディア)、MBA

大学在学中にNPO活動にスタッフとして関わり、台湾への留学を経験。卒業後は日系メーカーの勤務を経て、米国にてMBA(経営学修士)を取得。帰国後、GE Internationalに入社し、業務改善や企業買収後の事業統合などに関わる。2008年よりNPO法人の社会起業家の支援育成プログラムの運営に携わる。慶應義塾大学SFC研究所上席所員、慶應義塾大学政策・メディア研究科特任教授などを経て、2016年より慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任講師に。



★休眠預金等活用とは

「民間公益活動を促進するための休眠預金等に係る資金の活用に関する法律」(休眠預金等活用法)に基づき、2009年1月1日以降の取引から10年以上、その後の取引のない預金等(休眠預金等)を社会課題の解決や民間公益活動の促進のために活用する制度が2019年度から始まりました。

ひと・まち・げんき助成

ひとまちげんき

<https://hito-machi.info/>

助成：一般財団法人日本民間公益活動連携機構 (JANPIA)

実行団体紹介

岬町人権協会	事業名:誰もが暮らしやすい地域の創造 活動場所/大阪府泉南郡岬町 「誰もが暮らしやすい地域」をめざし、古民家を改修した居場所づくり、公営住宅集会所でのカフェの開設、買い物の移動支援活動、災害時の対応も可能な見守り活動に取り組んでいます。
NPO法人 スイスイ・すていしょん	事業名:子ども・若者を育む地域創造事業 活動場所/大阪市淀川区 誰でも参加できるイベント(子ども食堂・自然体験・モノづくり)を通して、課題を抱える世代の発見やスタッフとしての活躍の場を提供し、相談できる関係をつくり課題解決に向け取り組んでいます。
NPO法人 人権尊重の 矢田まちづくり委員会	事業名:矢田地域の安心・安全のまちづくり 活動場所/大阪市東住吉区 古民家を拠点としたまちづくりを進めていく中で、障害者も高齢者も子供も、全ての人が世代を超えて繋がり、当たり前前に自立していける共生社会を目指して取り組んでいます。
一般社団法人 タウンスペース WAKWAK	事業名:被災者支援からインクルーシブコミュニティネットワーク構築事業 活動場所/大阪府高槻市 「つながる」「つつみこむ」「出会う」をキーワードに、古民家を改装し子どもから高齢者など多世代が包摂される居場所の拠点コミュニティスペースを創出しまちの拠点を目指し取り組んでいます。
NPO法人 三島コミュニティ・ アクションネットワーク	事業名:「ひと・まち・元気」支援事業 活動場所/大阪府茨木市 茨木市東部(三島・総持寺エリア)において、府営・市営住宅の住民を中心に、地域ネットワークの創出や地域における安心・信頼の向上「住み続けたい」まちづくりを目指し取り組んでいます。
認定NPO法人 釜ヶ崎支援機構	事業名:萩之茶屋地域ひと・まち・いきいきリカバリー事業 活動場所/大阪市西成区 あいりんシェルターシステム構築や市営住宅集会所における健康つながりづくり、「生きづらさ」を抱える人びとの居場所など、安全・安心に暮らしていくためのプログラムに取り組んでいます。
公益財団法人 住吉隣保事業 推進協会	事業名:共に生きるまちづくり支援事業 活動場所/大阪市住吉区 「相談所」「居場所」「出番」をつなぎ合わせ、地域の隣保館を拠点に多様な「ひっかかり」を生み出し、誰もが自分らしく輝ける、互いを尊重して生きる地域の実現をめざし取り組んでいます。
一般社団法人 富田林市人権協議会	事業名:I♥新小校区福祉プロジェクト 活動場所/大阪府富田林市 新堂小学校区において、地域の絆と資源を活かし、関係機関・団体・企業と連携し、地域の居場所、誰もが社会貢献できるボランティアシステム、こどもの学習支援づくりに取り組んでいます。

お申込み

11/25(金)までにWEB(下記URLまたは下記QRコード)より
Peatix にアクセスし、[チケットを申し込む]よりお申込みください。

WEB申込 ▶ <https://hf-osaka-kyumin-symposium.peatix.com/>

WEB申込以外の方は、下記の申込欄に必要事項を記入し
ヒューファイナンスおおさかまでFAXにてお申込みください。

FAX申込 ▶ 06-6581-8627

お問合せTEL ▶ 06-6581-8624 (ヒューファイナンスおおさか事業部)

<会場開催にあたってのお願い>

*入場時にはマスクの着用、手指の消毒、検温にご協力ください。

*発熱などの症状がある方は参加をお断りする場合があります。



参加申込書

ふりがな
おなまえ
電話番号
E-mail

アクセス



阿倍野区民センター

〒545-0052 大阪市阿倍野区阿倍野筋4-19-118

- 大阪メトロ谷町線 阿倍野駅6号出口から西へ50m
- 阪堺電車上町線 阿倍野駅から南西へ180m
- 大阪メトロ御堂筋線・JR 天王寺駅、
近鉄南大阪線 大阪阿倍野橋駅から南へ800m